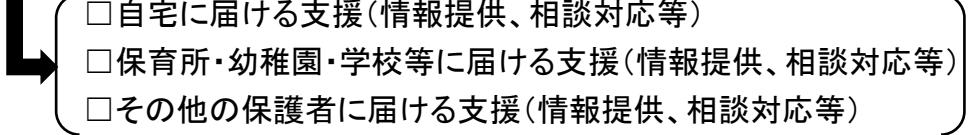


# 【家庭教育支援チーム】

## (1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	高崎市家庭教育支援チーム (呼称:認定 NPO 法人 じゃんけんぽん) URL: <a href="https://www.jankenpon.jp/">https://www.jankenpon.jp/</a>
②活動拠点	ふれあいの居場所「近隣大家族」金古南学童保育クラブ
③活動範囲	高崎市群馬地区
④組織体制	10 人 重複あり 地域生活サポート 5名 元教員 2名 学童指導員6名 子育て支援員2名 保育士4名 認定子育てコーチ 1名 キャリアコンサルタント 1名
⑤活動開始年度	平成18年度
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 認定 NPO 法人じゃんけんぽん 本部 担当:佐塚顕子 (TEL)027-350-3191 (E-mail) <a href="mailto:kinrin@jankenpon.jp">kinrin@jankenpon.jp</a>

## (2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援)  <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/>自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等)</li> <li><input type="checkbox"/>保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等)</li> <li><input type="checkbox"/>その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等)</li> <li><input type="checkbox"/>その他( )</li> </ul>
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

<b>③活動内容</b>	<p>【具体的な活動内容】</p> <p>相談拠点としての役割</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・みんなの居場所「近隣大家族」</li> </ul> <p>誰でも利用できる地域の居場所を開いている。</p> <p>OPEN 祝日を含む月～金 9:00～17:00</p> <p>1食 570 円ランチ提供あり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・こども食堂</li> </ul> <p>上記のランチを中学生以下には 250 円で提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・月一で助産師による保健室</li> </ul> <p>市内で活動している助産師さんと連携をとり、親御さんが気軽に子育ての不安や悩みを相談できる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿題力フェ</li> </ul> <p>放課後や長期休みに宿題をしたり、友達とおやつを食べたり、地域の人達と交流するなど、子どもたちが活用している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体操着の有効循環</li> </ul> <p>サイズアウトしたものや、卒業して不要になった体操着の寄付を受け付け希望者にお渡ししている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニーズに沿ったイベント開催</li> </ul> <p>夏休みの宿題応援(ポスター描き、書道教室)など</p>
<b>④活動の成果</b> (活動実績がある場合)	<p>こども食堂は価格を安価にすることで実施すると共に、地域の方も一緒にランチタイムを過ごすことで、こどもにとっても、一緒に来た親御さんにとっても交流できる居場所になっている。</p> <p>宿題力フェでは、送り迎えの際に、親御さんと情報共有したり、相談をうけたりする場にもなっている。</p> <p>体操着の有効循環は、気軽に足を運ぶきっかけになっており、相談につながる場合も多く、中には困窮家庭に支援が届くルートができることがある。</p>
<b>⑤活動財源</b> (複数チェック可能)	<p><input type="checkbox"/>文部科学省補助事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/>文部科学省委託事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/>厚生労働省事業(事業名: )</p> <p><input type="checkbox"/>地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/>特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/>その他の支援により活動を実施 ( 賛助会寄附 各種助成金 など )</p>